

会社概要 (平成13年3月31日現在)

商号	株式会社 平賀
本社	〒176-0012 東京都練馬区豊玉北3丁目3番10号
本社業務	〒176-0012 東京都練馬区豊玉北3丁目2番5号
	電話 03-3991-4541
設立	1956年(昭和31年)1月31日
資本金	4億3,431万円
事業内容	折込広告、DM、各種ショッピングバッグ包装紙、POP等の製造販売
取締役及び監査役	(平成13年6月27日現在)
代表取締役社長	平賀 豊
専務取締役	平賀 典男
常務取締役	平賀 明男
常務取締役	平賀 治郎
取締役	木下 昭三
取締役	三宅 治
取締役	中村 則丈
取締役	坂本 昭和
常勤監査役	小野寺 茂
監査役	鈴木 博司
監査役	池谷 昇



本社ビル

営業拠点

本社	東京都豊玉北3丁目2番5号
第二ビル	東京都練馬区豊玉北3丁目3番10号
第三ビル	東京都練馬区豊玉北3丁目20番2号
高崎支店	群馬県高崎市上中居町51番地-1 エスト900ビル302
仙台支店	宮城県仙台市青葉区一番町1丁目16番23号 S.T.S-06ビル7F
埼玉工場	埼玉県新座市本多1丁目13番9号

株主メモ

決算期	毎年3月31日
定時株主総会	6月下旬
配当金受領株主確定日	3月31日中間配当金の支払を行う時は9月30日
基準日	3月31日
	その他必要ある場合は予め公告して定めます。
1 単位の株式数	1,000株
名義書換代理人	大阪府中央区北浜4丁目5番35号 住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内1丁目4番4号 住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物の送付先 及び連絡先)	〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10 住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 東京042-351-2211 大阪06-6833-4700
同取次所	住友信託銀行株式会社全国本支店
公告掲載新聞	日本経済新聞



第46期事業報告書

平成12年4月1日～平成13年3月31日

チラシ・POP・袋

 印刷の平賀

あいさつ

株主の皆さまには、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

弊社第46期事業報告書をお届けするにあたり、ひとことご挨拶申し上げます。

おかげさまで弊社は、平成12年6月に創業50周年を迎えることができました。また、10月には日本証券業協会店頭市場上場することができました。

これもひとえに株主様の弊社事業に対するご理解とご支援の賜と心より御礼申し上げます。

弊社の取り扱うチラシは「売りのカンフル剤」と言われ、地域密着型小売店などにおきましては、消費減退時の集客方法として店舗に活力を与えます。地域住民の購買行動を決める情報提供と安い店、近い店、営業時間など合理的な購買行動をする際の道標として情報を行動に結びつける役割を担い、ご利用頂いております。従いまして、個人消費が伸び悩んでおります昨今の経済環境では、無くてはならないものであります。

当期における弊社の業績は、前年に比し18.5%増の売上げを達成することができました。

チラシ制作に対しては、顧客ニーズである鮮度のある情報提供、すなわち短期納品及び生産効率の向上を目指し、他社に先駆け、いち早くデジタルデータによる制作に取り組んでまいりました。

しかし、デジタル制作に対する社会環境の変化は加速度を増しておりとどまるところを知りません。弊社はその加速に乗ってさらなる進化、発展を目指し、「チラシの平賀」として業容拡大に邁進いたします。

株主の皆さまにおかれましては、引き続き倍旧のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成13年6月



代表取締役社長

平賀 博

営業概況

広告業界におきましては、情報通信市場の拡大、金融業界再編などによる商品イメージの向上及び需要喚起により広告活動は活性化され、全産業の広告関連支出は6兆1,102億円で、前期比7.2%増加いたしました。また、当社が関連する折込広告関連支出も好調に推移し、前期比7.2%増の4,546億円となりました。

一方印刷業界におきましては、広告宣伝需要が牽引役となり回復傾向となりましたが、企業間競争は依然として激化しており、受注価格は下落傾向で推移いたしました。

当社の主要材料である用紙価格は、上期では上昇傾向のまま推移し、下期におきましては、上昇局面から高値安定状況となりました。

このような状況のなか、当社におきましては、折込広告の出稿量の活性化及び販売促進に対する企画提案を積極的に推進したことにより、当社の売上げは好調に推移いたしました。

また、印刷機械の効率稼働を目的に、平成12年4月に埼玉第一工場の増設工事が完成し、同6月埼玉第二工場閉鎖及びオフセット輪転印刷機を2台更新設置し、同9月より本格稼働いたしました。

以上の結果、当期の業績といたしましては、売上高87億91百万円(前期比18.5%増)、経常利益は6億23百万円(前期比1.6%増)、当期利益は3億22百万円(前期比197.2%増)となりました。

以上の結果を基に今後の課題といたしまして、工場の増床とオフセット輪転印刷機の更新も本格稼働し、増築の目的である生産効率の更なる向上に努めてまいります。また、通信技術の発達に対応し、原稿作成支援システム(HIRAGA Manuscript Creation System)の進化と、顧客からの原稿データについて、どのような形式のデータでも対応できる通信ツールを工夫し、印刷前工程での時間的合理化及びCTPの導入によるデータと印刷機との直結を目指し、コスト構造の革新を進め収益向上に全社一丸となって邁進いたします。

貸借対照表 (平成13年3月31日現在)

(単位:千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	3,946,527	流動負債	2,620,670
現金及び預金	369,169	支払手形	559,123
受取手形	92,090	買掛金	790,813
売掛金	1,725,007	短期借入金	662,493
有価証券	993,224	未払金	254,212
製品	19,928	未払費用	45,372
原材料	424,489	未払法人税等	199,540
仕掛品	67,955	賞与引当金	91,000
貯蔵品	21,944	その他	18,114
繰延税金資産	39,899	固定負債	1,214,178
未収入金	204,103	社債	150,000
その他	12,714	長期借入金	150,000
貸倒引当金	24,000	退職給付引当金	373,014
固定資産	3,577,835	役員退職慰労引当金	541,163
有形固定資産	2,257,306	負債合計	3,834,849
建物	653,189	負債の部	
構築物	44,726	資本金	434,319
機械及び装置	498,670	法定準備金	508,257
車両運搬具	20,088	資本準備金	425,177
工具器具及び備品	19,773	利益準備金	83,079
土地	1,020,857	剰余金	2,714,125
無形固定資産	106,275	任意積立金	2,350,000
ソフトウェア	103,782	別途積立金	2,350,000
電話加入権	2,493	当期末処分利益	364,125
投資等	1,214,253	(うち当期利益)	(322,989)
投資有価証券	549,301	評価差額金	32,810
長期貸付金	44,484	その他の有価証券評価差額金	32,810
更生債権等	97,310	資本合計	3,689,513
繰延税金資産	334,953		
投資不動産	75,308		
保険積立金	155,494		
その他	52,300		
貸倒引当金	94,900		
資産合計	7,524,363	負債及び資本合計	7,524,363

損益計算書 (平成12年4月1日から平成13年3月31日まで)

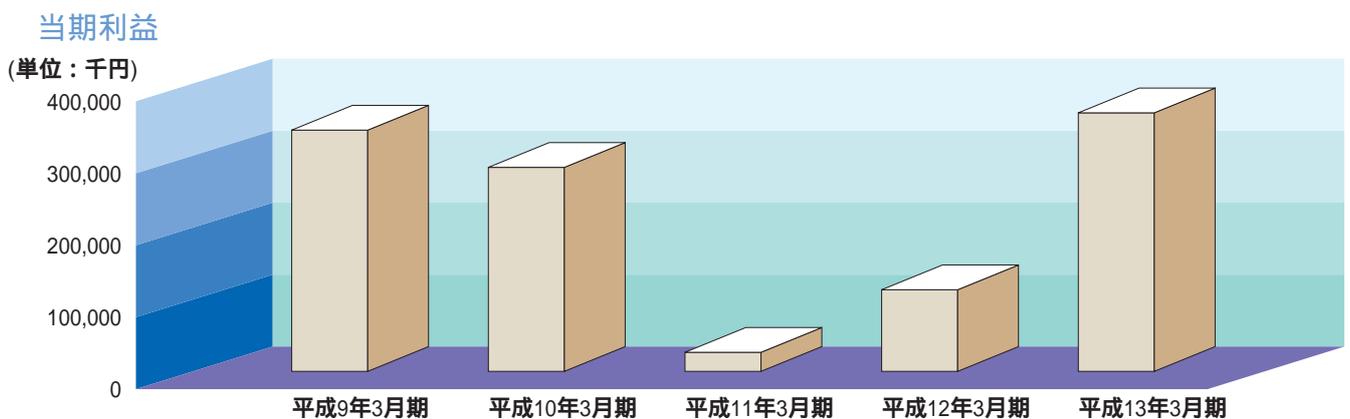
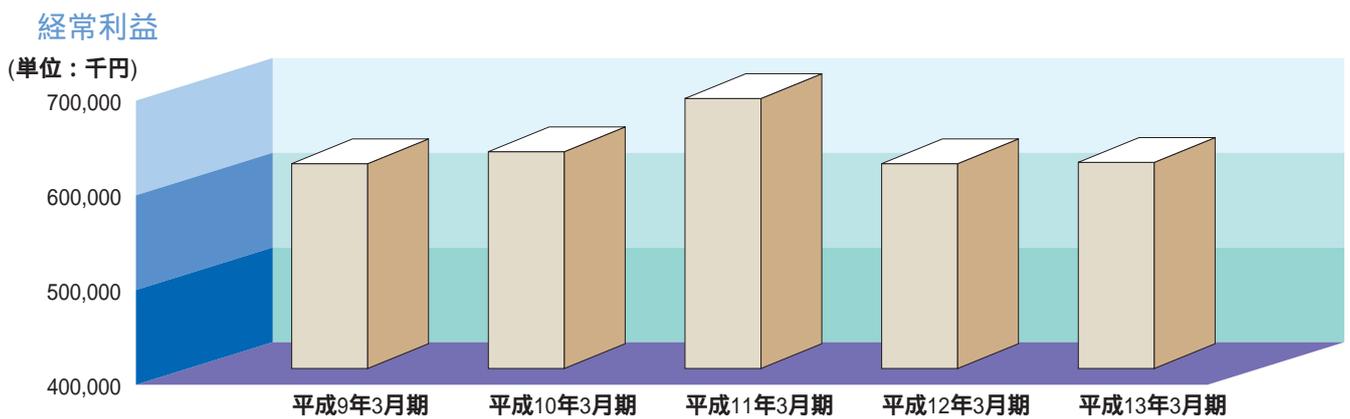
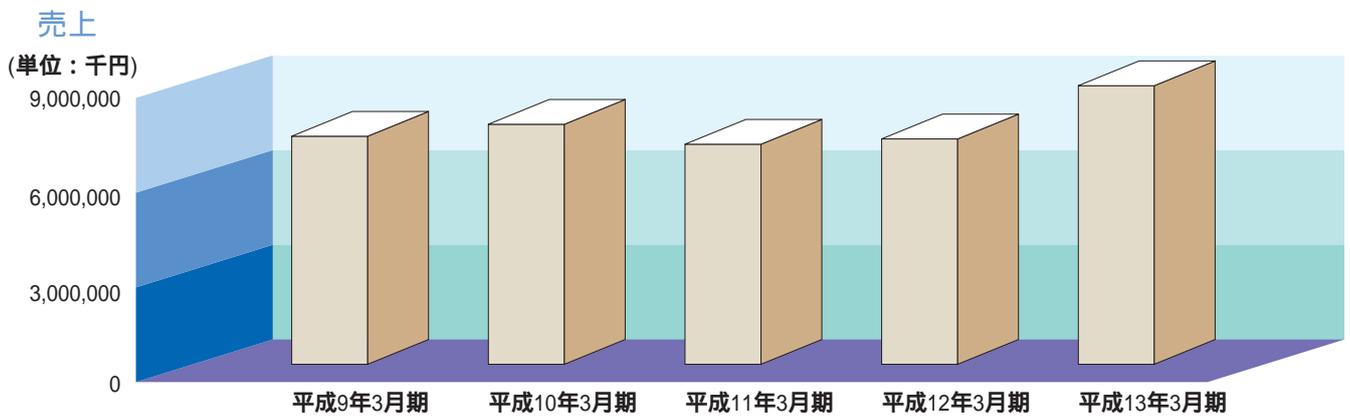
(単位:千円)

科目		金額		
経常損益の部	営業収益		8,791,977	
	売上高			
	営業費用			
	売上原価	6,798,227		
	販売費及び一般管理費	1,379,641	8,177,869	
	営業利益		614,108	
	営業外損益の部	営業外収益		
		受取利息及び配当金	10,012	
		その他	25,021	35,033
		営業外費用		
支払利息		14,162		
その他	11,474	25,636		
経常利益		623,505		
特別損失の部	特別利益			
	固定資産売却益	21,386	21,386	
	特別損失			
	固定資産売却損	14,605	14,605	
税引前当期利益		630,285		
法人税、住民税及び事業税	315,000			
法人税等調整額	7,703	307,296		
当期利益		322,989		
前期繰越利益		41,135		
当期末処分利益		364,125		

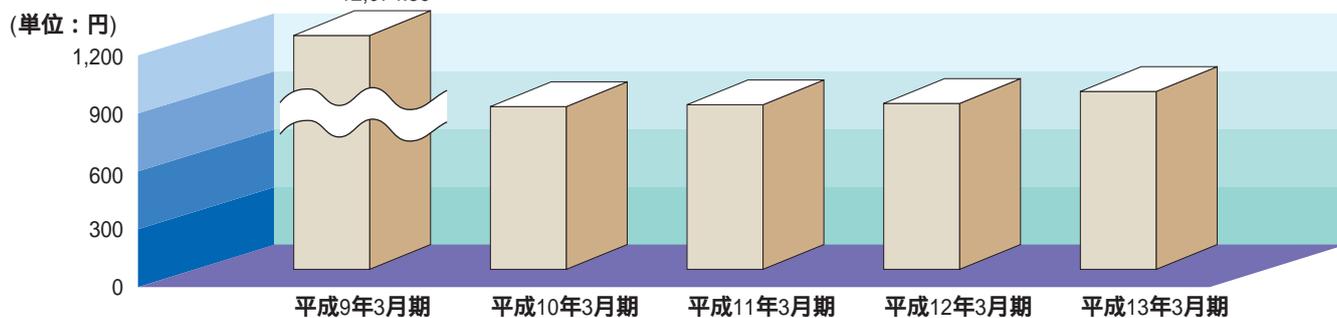
利益処分計算書

(単位:円)

項目	金額	
当期末処分利益		364,125,425
これを次のとおり処分いたします。		
利益準備金	11,233,378	
利益配当金	60,233,775	
1株につき15円		
普通配当 10円		
特別配当 3円		
創業50周年記念配当 2円		
役員賞与金	52,100,000	
(うち監査役賞与金)	(1,600,000)	
任意積立金		
別途積立金	230,000,000	353,567,153
次期繰越利益		10,558,272

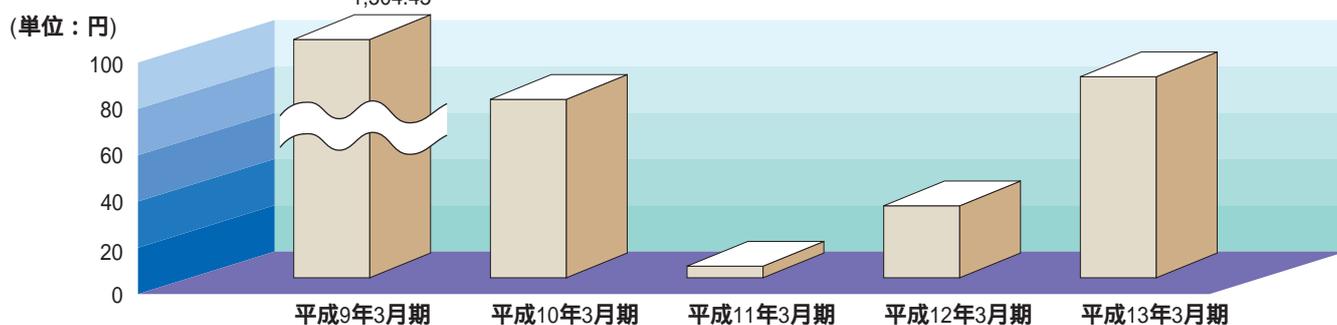


1株当たり純資産額



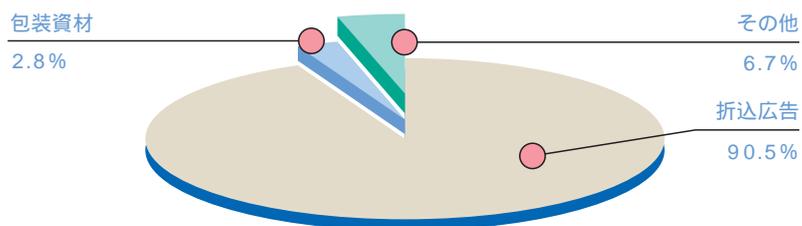
(注) 平成9年8月1日付で500円額面株式1株を50円額面株式15株に分割しております。

1株当たり利益



(注) 平成9年8月1日付で500円額面株式1株を50円額面株式15株に分割しております。

売上高の品目別構成比グラフ (2001年3月期)



品目別売上構成比

品目	平成9年3月期		平成10年3月期		平成11年3月期		平成12年3月期		平成13年3月期	
	売上高	構成比 (%)								
チラシ	6,847,400	91.7%	7,054,556	91.4%	6,225,657	90.1%	6,672,660	90.0%	7,958,465	90.5%
包装資材	205,155	2.8%	190,920	2.5%	207,417	3.0%	238,345	3.2%	247,386	2.8%
その他	411,118	5.5%	467,958	6.1%	475,201	6.9%	505,985	6.8%	586,125	6.7%
合計	7,463,675	100.0%	7,713,435	100.0%	6,908,276	100.0%	7,416,990	100.0%	8,791,977	100.0%

主要な経営指標等の推移

回 次	第42期	第43期	第44期	第45期	第46期
決 算 年 月	平成9年3月	平成10年3月	平成11年3月	平成12年3月	平成13年3月
売 上 高 (千円)	7,463,675	7,713,435	6,908,276	7,416,990	8,791,977
経 常 利 益 (千円)	614,553	635,951	670,762	613,919	623,505
当 期 利 益 (千円)	338,116	279,947	30,288	108,686	322,989
資 本 金 (千円)	332,319	332,319	332,319	332,319	434,319
発 行 済 株 式 総 数 (株)	241,039	3,615,585	3,615,585	3,615,585	4,015,585
純 資 産 額 (千円)	2,910,445	3,110,412	3,111,838	3,127,769	3,689,513
総 資 産 額 (千円)	6,015,408	5,926,511	6,454,285	6,246,549	7,524,363
1 株 当 たり 純 資 産 額 (円)	12,074.59	860.28	860.67	865.08	918.80
1 株 当 たり 配 当 額 (円)		旧株 100.00 新株 52.90	10.00	10.00	15.00
(うち1株当たり中間配当額) (円)	(--)	(--)	(--)	(--)	(--)
1 株 当 たり 当 期 利 益 (円)	1,504.43	77.43	8.37	30.06	85.23
潜在株式調整後1株当たり当期利益 (円)	1,439.47	--	--	--	--
自 己 資 本 比 率 (%)	48.4	52.5	48.2	50.1	49.0
自 己 資 本 利 益 率 (%)	13.0	9.3	1.0	3.5	9.5
配 当 性 向 (%)	6.65	12.92	119.37	33.27	18.65
営業活動によるキャッシュ・フロー (千円)				180,684	234,646
投資活動によるキャッシュ・フロー (千円)				29,299	551,367
財務活動によるキャッシュ・フロー (千円)				131,728	196,814
現金及び現金同等物の期末残高 (千円)			1,402,261	1,473,222	1,362,393
従 業 員 数 (人)	234	251	238	244	255
(ほか、臨時雇用者数)	(--)	(--)	(--)	(27)	()

(注) 1. 売上高には、消費税等は含まれておりません。

2. 第43期においては、平成9年8月1日付で500円額面株式1株を50円額面株式15株に分割しております。

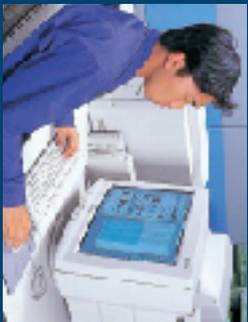
なお、1株当たり当期利益は期首に分割が行われたものとして計算しております。

3. 「従業員数」欄()内は、外書で臨時従業員数(最近一年間における平均雇用人数を1人1日8時間で換算し算出)を記載しております。

私たちは、「チラシ・POP・袋」制作のスペシャリスト企業です。



クライアントに提供される営業スタッフ



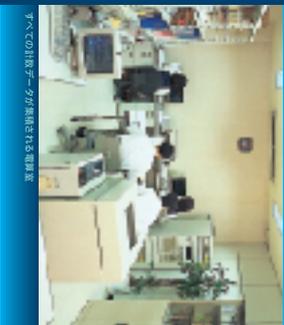
日々大量のチラシを製造する



本社議室スタッフ



手帳を印刷する作業員



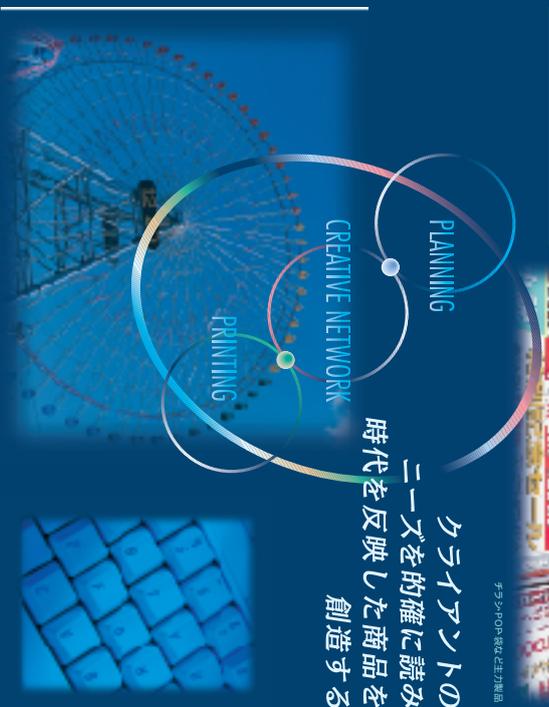
すべての社員が一人ひとりが備えられる専用室



大塚家具車で撮影可能な巨大工場



チヤシ・POP・袋など主力製品



原簿集算高機能POPデザインセンター



前置された埼玉工場「オフセット精修印刷棟」



チヤシペーパーズを活用してPOPで作業スタッフから社員まで



大塚家具の印刷に協力を知恵「オフセット精修色印刷棟」



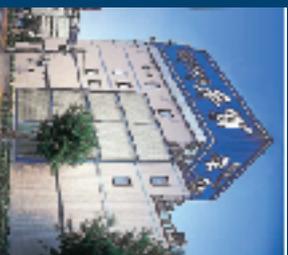
チヤシペーパーズを知らずにPOPを手がけたい



短期間でPOPを納品「自動精修色印刷棟」



第二ビル・別館



第三ビル・チヤシビル館



平塚本社ビル



平塚 / 藤原支店 (EAST・F001ビル502)



平塚 / 旭南支店 (S.T.S・00ビル107)



平塚 / 埼玉工場

東京・高崎・仙台、
私たちの活動拠点です。